東京都内の高齢化率22.67%　65歳以上人口は初の減少

#東京

2023/3/23 16:35

東京都は23日、住民基本台帳に基づく都内の総人口に占める65歳以上の割合（高齢化率）が1月1日時点で22.67%だったと発表した。少子高齢化で過去最高となった22年（22.79%）を0.12ポイント下回った。高齢者の人口はデータが比較可能な2012年の法改正後で初めて減少。新型コロナウイルスの影響が和らぎ15〜64歳の生産年齢人口は3年ぶりに増加した。

総人口は1384万人で前年に比べ約4万7000人増え、2年ぶりのプラスとなった。年代別では65歳以上の高齢者が313万人で約5800人減少、15〜64歳の生産年齢人口は914万人で約7万2000人増加、0〜14歳は156万人で約2万人の減少となった。

都は増減の背景について「理由は分析はしていない」（人口統計課）としている。一方、都内では新型コロナの感染拡大後に東京への人口流入が和らいだことや、テレワークの浸透による流出などで人口が減少する局面があった。ただ、足元では月ごとの推計人口は前年同月比で増加の傾向が続いている。